

即興的に音を組み合わせて旋律をつくる学習活動

◇音楽科「ちいきにつたわる音楽でつながろう」：小学校3年

◇ねらい：決められた音で、即興的に音を組み合わせて旋律をつくる。

◇ICTの活用により期待される効果

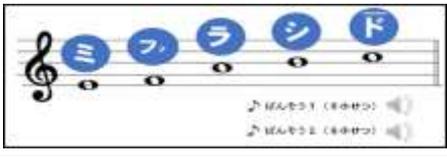
- ・ダウンロードした伴奏音源に合わせて、「ミ」「ファ」「ラ」「シ」の4音の中から即興的に音を組み合わせることで、意欲的に音楽づくりができる。

◇使用する機能：ファイルの共有、録画機能

◇使用するアプリ等：PowerPoint、ボーカロイド教育版無料ダウンロード素材・伴奏音源



学習活動例

	活動内容	活用ポイント／留意点
導入	<p>一斉</p> <p>1 楽譜を示しながら、運指を覚えているかを確認する。</p> <p>2  のリズムで、教師が即興的に組み合わせた旋律をまねして演奏する。</p> <p>3 課題の確認</p> <p>課題の確認</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションソフトで、1音ずつ楽譜を出しながら、運指や吹き方を確認する。 ・プレゼンテーションソフトで楽譜を提示することで、どの音か視覚的に分かるようにする。 
	<p>課題：ミファラシの4つの音で、旋律をつくろう。</p>	
展開	<p>個別</p> <p>4 伴奏音源に合わせて、音の組合せを試す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1人で伴奏音源に合わせて、音の組合せを試して演奏する。 	 <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションソフトにダウンロードした「都節音階」の伴奏音源1、2を貼り付け、学習者用端末に配付しておくことで、伴奏に合わせてながら、グループで楽しく演奏できるようにする。
	<p>グループ</p> <p>活動、交流</p> <p>5 伴奏音源に合わせて、4小節の旋律をつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本の組合せを決め、1小節だけ違う組合せになる旋律をつくる。 (例：AABA、ABAA) ・できた旋律を録画し、友達と聴き合い、よさを伝え合う。 	
	<p>ペア</p> <p>6 振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動画で自分の旋律を聴き返し、よくできたことや次の時間にやってみたいことを書く。 	
	<p>個別</p> <p>交流</p>	
まとめ	<p>個別</p> <p>振り返り</p>	 <ul style="list-style-type: none"> ・配付した伴奏音源に合わせて演奏させることで、リコーダーで音を出しながら旋律をつくることができるようにする。 ・つくった旋律を客観的に振り返ることができるよう、学習者用端末で録画し合う。 ・個人の演奏を共有フォルダに入れ友達の旋律を聴くことができるようにする。 ・家庭学習でも旋律づくりができるよう、学習者用端末に1音増やしたシートを配付する。